

2019年11月 維持管理記録

## 1 排ガスの温度計測

	管理区分	測定箇所	基準値	測定値	備考
ガス温度	燃焼室中の燃焼ガス温度	二次燃焼炉出口	800℃以上	856℃	連続計測における月間平均温度
	集塵機に流入する燃焼ガス温度	集塵機入口煙道	おおむね200℃以下	198℃	連続計測における月間平均温度

## 2 排ガス中の連続濃度計測

		測定箇所	基準値	測定値	備考
ガス濃度	排ガス中の一酸化炭素濃度	煙突	100 p p m 以下	46 p p m	自動分析計による月間平均濃度

## 3 冷却設備や集塵設備に堆積したばいじんを除去した日

	設備区分	運転時除去	停止時除去
装置内に堆積したばいじんを除去した日	ガス冷却塔	連続自動排出	11月27日～29日
	集塵設備	連続自動排出	11月26日～27日

●ガス冷却塔のばいじんは、重力沈降したものを、掻き寄せ装置で、装置外に強制排出します。

●集塵機のばいじんは、パルスジェットにより払い落とししたものを、スクリーコンベアで、装置外に強制排出します。

## 4 排ガス中のばい煙濃度の測定

	測定項目	測定箇所	基準値	自主規制値	測定値	測定日 (1回目)	測定結果の得られた日
			O <sub>2</sub> (12%) 換算値				
排ガス中のばい煙濃度	ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	煙突	0.08	0.05	0.005	9月4日	9月24日
	硫黄酸化物 (volppm)	煙突	587	200	5未満	9月4日	9月24日
	窒素酸化物 (volppm)	煙突	250	200	46	9月4日	9月24日
	塩化水素 (volppm)	煙突	430	180	31	9月4日	9月24日

●測定は 2回/年 (原則9月、3月) 行います。

## 5 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定

	測定箇所	基準値	自主規制値	測定値	測定日	測定結果の得られた日
		n g-TEQ/m <sup>3</sup> N				
排ガス中ダイオキシン類濃度	煙突	1.0	0.1	0.00058	9月4日	9月24日

●測定は 1回/年 (原則9月) 行います。2019年9月に得られた測定データを記載しています。

## 2019年度 廃棄物処理実績

## ● 2019年4月～9月

廃棄物区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月～9月 合計
特別管理産業廃棄物	感染性廃棄物、廃油（引火性） 強酸、強アルカリ、	1,287.3 <sup>トン</sup>	978.1 <sup>トン</sup>	1,344.4 <sup>トン</sup>	1,345.9 <sup>トン</sup>	1,220.4 <sup>トン</sup>	1,310.0 <sup>トン</sup>	7,486.1 <sup>トン</sup>
産業廃棄物	廃プラスチック類、ゴムくず 廃酸、廃アルカリ、廃油	140.4 <sup>トン</sup>	98.1 <sup>トン</sup>	103.4 <sup>トン</sup>	149.0 <sup>トン</sup>	150.4 <sup>トン</sup>	167.0 <sup>トン</sup>	808.3 <sup>トン</sup>
廃棄物処理合計		1,427.7 <sup>トン</sup>	1,076.2 <sup>トン</sup>	1,447.9 <sup>トン</sup>	1,494.9 <sup>トン</sup>	1,370.8 <sup>トン</sup>	1,476.9 <sup>トン</sup>	8,294.4 <sup>トン</sup>

## ● 2019年10月～2020年3月

廃棄物区分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	2019年度 合計
特別管理産業廃棄物	感染性廃棄物、廃油（引火性） 強酸、強アルカリ、	1,219.9 <sup>トン</sup>	1,039.3 <sup>トン</sup>					9,745.3 <sup>トン</sup>
産業廃棄物	廃プラスチック類、ゴムくず 廃酸、廃アルカリ、廃油	151.8 <sup>トン</sup>	136.5 <sup>トン</sup>					1,096.6 <sup>トン</sup>
廃棄物処理合計		1,371.7 <sup>トン</sup>	1,175.8 <sup>トン</sup>	0.0 <sup>トン</sup>	0.0 <sup>トン</sup>	0.0 <sup>トン</sup>	0.0 <sup>トン</sup>	10,842.0 <sup>トン</sup>